

ほけんだより

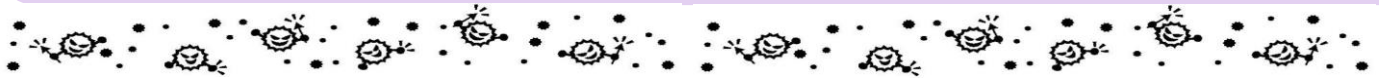


1-1 T・H 1-2 O・K

□■冬の病気について知ろう■□

冬は病気にかかりやすい季節です。

その中でも特に流行しやすいノロウイルスとインフルエンザの2つにしぼって、解説していきます。



ノロウイルス(1組)

ノロウイルスは一般的な胃腸炎の原因となる病気です。

症状としては**非血性下痢**、**嘔吐**、**胃痛**があげられます。他にも**発熱**や**頭痛**のケースもあり、ウイルスが体内に入ってから12～48時間で発症します。回復までは1～3日以内です。

毎年 6 億 8500 万人がこのウイルスに感染し、約 20 万人が亡くなる恐ろしい病気です。

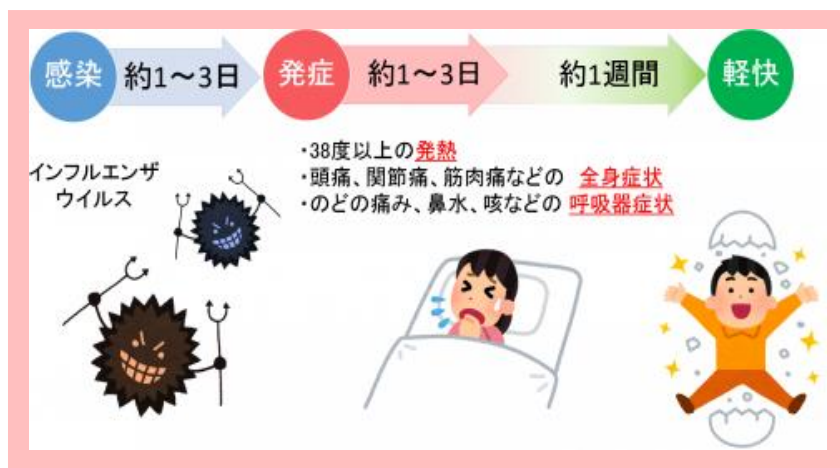
そんな恐ろしい病気ですが、**手洗い**や**うがい**、**消毒**など日頃から行っている感染対策

で防げるのでチャレンジしてみてください。



インフルエンザ(2組)

インフルエンザとはインフルエンザウイルスに感染することによっておこる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。



このようなインフルエンザですが以下のような対策を行うことで予防することができます。これらに気を付けていきましょう。

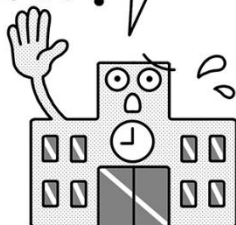




守ってね、 出席停止期間

学校で予防すべき感染症には
決められた出席停止期間が
あります。
十分な療養と集団感染を防ぐ
ためにも、しっかりと守って
ください。

STOP!



全国的に新型コロナウイルス感染
症とインフルエンザの同時流行が
懸念されています。本校でもイン
フルエンザにかかる人が出始めま
した。そこで、各感染症の出席
停止期間を確認しましょう。

【インフルエンザ】

発症した後5日を経過し、
かつ、解熱した後2日を経過するまで



※発症後1～3日目に解熱した場合は、発症後6日目から登校できます。

発症後4日目以降に解熱した場合は、解熱後2日が経ってから登校できます。

【ノロウイルス(感染性胃腸炎)】

医師が感染のおそれがないと
認めるまで

【新型コロナウイルス感染症】

参考：文部科学省 HP

本人や家族に風邪様症状：近隣の流行状況等に応じて異なる *医療機関受診をおすすめします

本人が陽性：症状有-発症日の翌日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過するまで

症状無-検体採取日から7日間を経過するまで (なお、5日目の検査キットに
よる検査で陰性確認ができた場合、5日間経過後に解除可能)

	0日目	1日目 ～4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
症状有	症状 出現			症状 軽快	24時間経過	療養 解除
症状無	検体 採取		検査 陰性	療養 解除		療養 解除

濃厚接触者：陽性者との最終接触日の翌日から5日間を経過するまで（なお、陽性者と最終接触のあった日を0日目として翌日から2日目及び3日目に検査を行い、陰性であれば3日目から待機解除可能）

0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
陽性者と 接触						待機 解除
		検査 陰性	検査 陰性	待機 解除		

